

2021年6月3日  
株式会社AOKI

## PRESS RELEASE

# 累計2万着突破！東京2020オリンピックエンブレムスーツの着心地を実証 ～従来品比で“衣服圧”が約30%軽減※！産学協同研究による成果を活用～

株式会社AOKI(代表取締役社長:上田雄久)は、2018年10月より「ビジネス & フォーマルウェア」カテゴリにおける東京2020オフィシャルサポーターとして活動しています。東京2020オリンピック競技大会の機運を高めるべく、東京2020公式ライセンス商品「東京2020オリンピックエンブレムウォッシュャブルスーツ」をAOKI全店舗及びAOKI公式オンラインショップにて販売、シリーズ累計販売着数2万着を突破しました。この度、AOKIと信州大学繊維学部との産学協同研究の一環としてスラックスロボットを活用し、業界初となる「東京2020オリンピックエンブレムウォッシュャブルスーツ」の着心地を測定。「スポーツ性能をビジネスに。」というコンセプトのもと企画開発した「東京2020オリンピックエンブレムウォッシュャブルスーツ」の快適な着心地を実証いたしました。

(<https://www.aoki-style.com/>)

平常時

【スラックスロボットによる衣服圧測定】

片足上挙運動



昨今、新生活様式の浸透により、お客様の働き方、働く場所が変化しております。テレワークや自転車通勤など、体に“動き”が生じやすいシーンでスーツを着用するお客様が増える中、「もっと動きやすくラクな着心地がよい。」など、スーツの着心地に対する新たなニーズが高まっております。

今回、衣服を着用して動作した際に発生する“衣服圧”について、スラックスロボットを活用し測定。片足を上げる動作によって生じる衣服圧を測定した結果、「東京2020オリンピックエンブレム ストレッチウォッシュャブルスーツ(ポリエステル100%素材)」の衣服圧が、太ももを中心に従来品と比べ約30%軽減する結果となりました。この結果より本商品は動作の際のつっぱりや圧迫が小さく、従来品よりも着心地が良いことが証明されました。

「東京2020オリンピックエンブレム ストレッチウォッシュャブルスーツ(ポリエステル100%素材)」は、伸縮性・防シワ性に優れ、ご自宅の洗濯機で簡単に洗える素材を使用した機能性の高い1着です。

今後も、産学協同研究を通じて、立体的な縫製技術など、スーツ専門店としての強みを活かし、お客様のライフシーンに合わせた商品・サービスのご提供に取り組んでまいります。



## ■「東京2020オリンピックエンブレム ストレッチウォッシュブルスーツ」

伸縮性の高い表地や肩裏部分にパワーネットを施し、動きやすさを追求した本商品は、洗える・防シワ機能に加え、サマー仕様で、夏でも快適にお召しいただける商品です。

また、「TOKYO2020」ゲームズシグネチャーが入った衿吊りが特別感のある1着です。



©Tokyo 2020



素材:ポリエステル100%  
価格:42,900円(税込)  
カラー:紺千鳥/黒

※黒は、限定店舗での展開となります。



※ 本測定結果におきまして、衣服圧が約30%軽減した商品は、「東京2020オリンピックエンブレム ストレッチウォッシュブルスーツ」の「ポリエステル100%素材」が対象です。

※ 「従来品」とは、自社調べによるプライベート商品の「ウール/ポリ混合素材」との比較および測定による結果です。

## ■報道関係からのお問い合わせ

株式会社AOKI 本社 広報担当: 鮑田・比本  
〒224-8688 神奈川県横浜市都筑区葛が谷6-56  
TEL: 045-941-3588 / FAX: 045-942-1608 Mail: [aokipr@aoki-style.com](mailto:aokipr@aoki-style.com)

## 【参考資料】スラックスロボット衣服圧測定結果

### ■測定方法

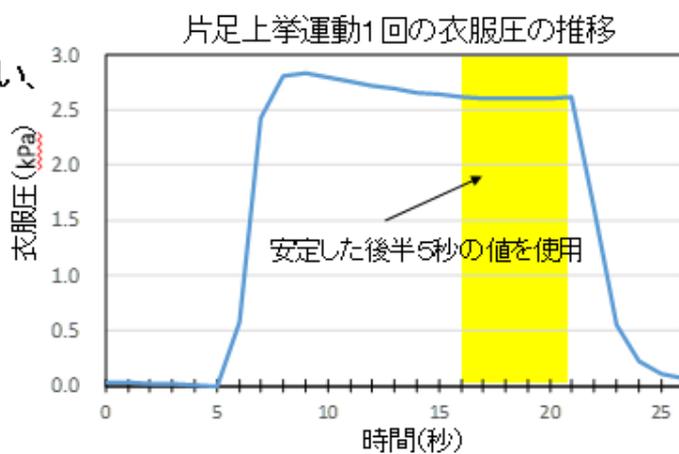
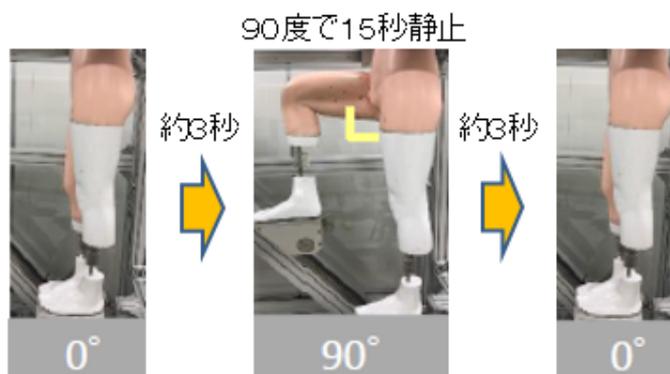
試料:スラックス2種類

①ウール/ポリ

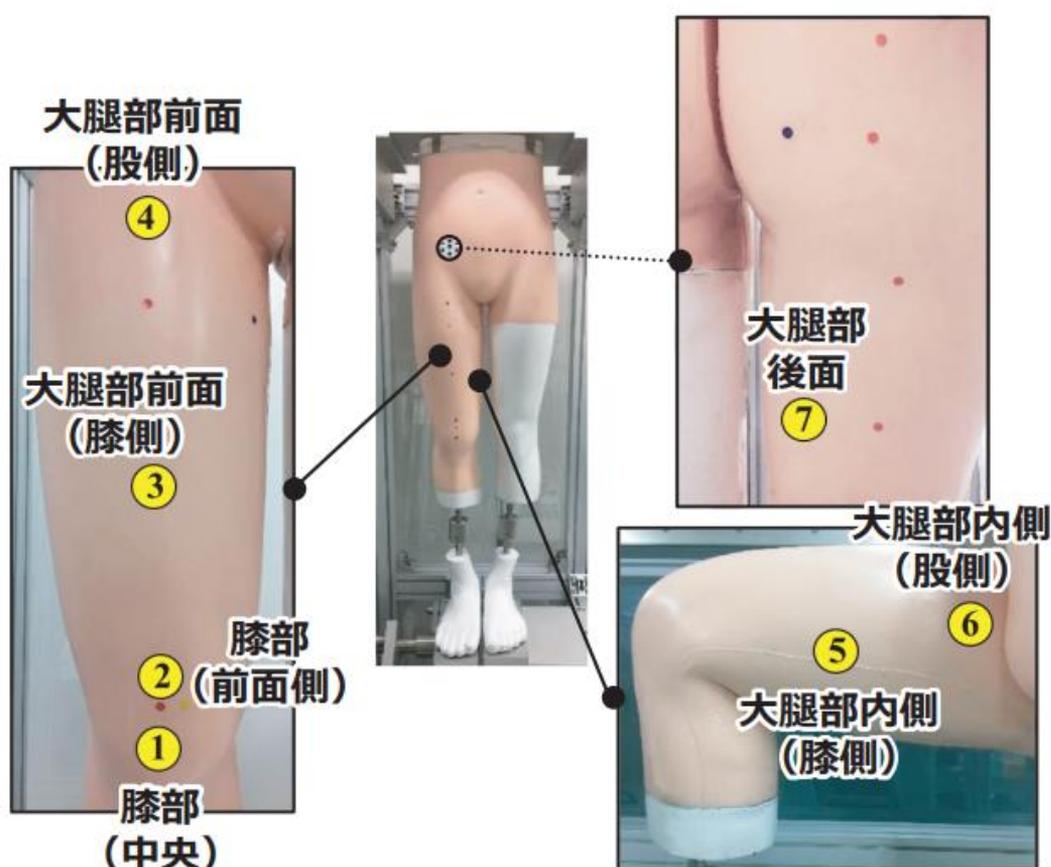
②ポリ100%S/S



各スラックスで5回の片足上挙運動を行い、  
15秒の静止時間の10秒～15秒  
のデータを平均し利用した。

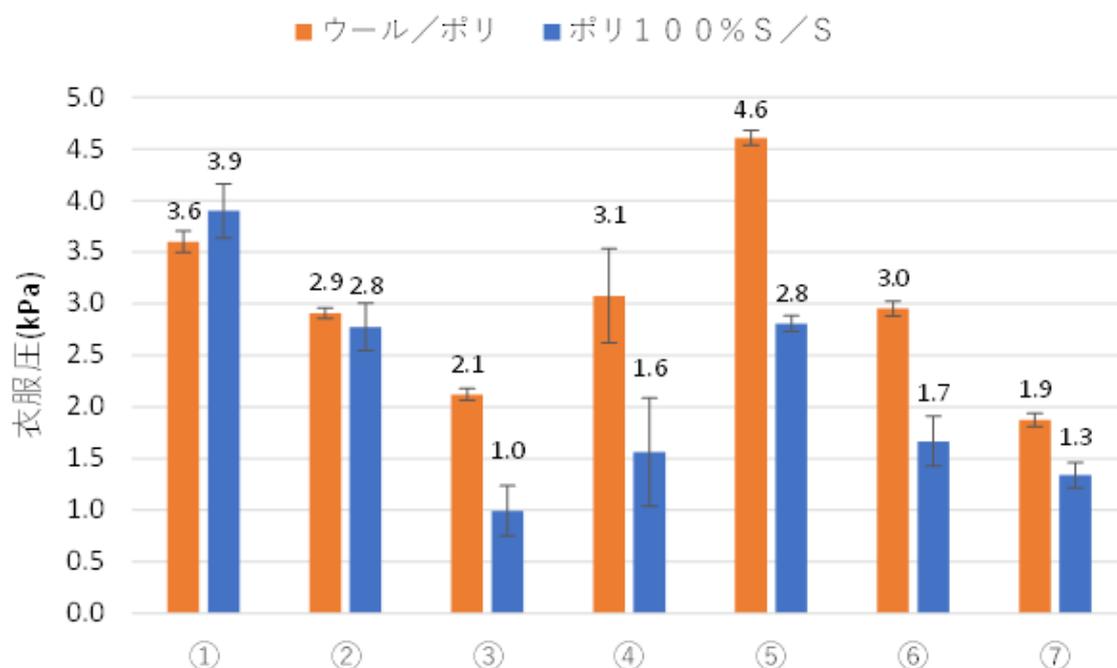


### ■衣服圧測定箇所



## 【参考資料】スラックスロボット衣服圧測定結果

### ■衣服圧測定結果



ポリ100%S/Sスラックスはウール/ポリスラックスに比べ、  
特に大腿部前面(③④)、大腿部内側(⑤⑥)で衣服圧が大きく減少

### ■考察



最も衣服圧差が大きい部位⑤で比較すると、ウール/ポリは片足上挙運動による引きつれで細かいシワがいくつも入っているのに対し、ポリ100%S/Sではシワの本数も少なく、シワの角度も緩やかになっている。生地ストレッチ率を上げることにより、引きつれが軽減されていると考えられる。

ウール/ポリ

ポリ100%S/S

